



つねに高く北斗のように

～ 79年の歴史を子ども達とともに ～

本校校歌に刻まれている「つねに高く北斗のように」という歌詞は、一人ひとりが輝き続け、つねに高く、自分たちの目標に向かって、精一杯努力し、悔いのない中学校生活を送っていくことを歌っています。

北斗の星は、北を示す北極星を見つける北斗七星に由来があるのでしょうか？

北斗七星のひしゃくの部分を5倍してぶつかった部分に北極星があると、子どものころ学校で習ったことを思い出します。

そして、その北極星は地球の地軸を延長した星で、古代から方位を知る道しるべ（羅針盤）だと。

本校は、北極星を目指し、北斗の学びをはぐくみ創造する教育理念を掲げ邁進していきます。

子ども達が生きる未来に向けて、ご家族・地域の皆様・大学とともに、全職員で尽力してまいります。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

【入学式で】

先日の第79回入学式で、次のことをお伝えしました。

- 命を守る。
- 心を育てる。
- 学びを充実させる。



健康に気を付けて学校生活を送ることはもちろんのこと、自身を守る「危機回避能力」も身に付けましょうと話をしたところです。

心のことは、高度な情報・ロボットなどの機器に囲まれて生きる上で、重要なこととなるでしょう。また、人が人と共生していく中で、「思いやりや優しさ」「やり抜く力」などを育み、いじめなどにつながる「他人をおとしめる言動」をしない人間力も大切です。

そして、教科等での知識理解だけでなく、探究や創造といった、未来に向けた学びを展開する必要があります。

これらのことは学校だけでできることではありません。学校・家庭・地域と育てていきましょう。



(写真館さんが撮られた写真を使わせていただきました。素敵な様子でね。)



素敵な附中へ ようこそ！

4月8日に第79回入学式が挙行政され、新入生148名が、来賓、職員、在校生、保護者等に見守られ、学級担任の先導のもと入場しました。

新入生の凜とした表情、真新しい制服を身に纏った姿に、保護者の皆様は感激されたことと存じます。

新入生代表の素晴らしい誓いの言葉、PTA会長の伝統と未来に向けたお話しからも、最高のスタートが切れたと感じました。



【4月を振り返って】

附属中には、独自の様々な行事等があります。ただ、それは、教師主導のものではなく、必ず生徒の企画や運営したことが盛り込まれ、実施されています。本校の素晴らしさは、「生徒が主役」となるよう、教職員が導いていることだと確信しました。そして生徒たちは、私たちの想像以上の取組をしてくれています！



(部活動紹介)



(探究オリエンテーション)



(新入生歓迎会)



(結団式)

【体育大会】

実行委員長

林清風君

赤団長：河野晴也君

黄団長：馬場陸仁君

白団長：瀬野寛太君

青団長：高妻正吾君



(1年生交流活動；文化の森・科学技術館)

学校だよりを不定期ですが発行します。なにぶん稚拙な文書しか書けず申し訳ありません。少しずつ、上手に出せればと思っています。よろしくお願いいたします。猪野